

神戸大学医学部附属病院

形成外科

指導担当医（役職）

野村 正（病院教授）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

<実習内容>

形成外科は、身体の外から見える部位の先天異常、外傷、腫瘍切除などによる組織変形・欠損を修復または再建することを目的とする診療科です。

その目的を達成するための手段は多岐に渡ります：

1. 皮膚をはじめとする身体組織の縫合法
2. 植皮
3. 皮弁移植
4. 血管・神経・リンパ管のマイクロサージャリー
5. 骨接合・骨切り
6. レーザー治療
7. 脈管奇形（血管腫、リンパ管腫）に対する硬化療法

また、対象とする疾患も多岐に渡り、とくに当科では以下のものに力を入れています：

1. 褥瘡、難治性皮膚潰瘍、足病変（糖尿病、重症下肢虚血）、SSI（Surgical Site Infection）
2. 皮膚悪性腫瘍

3. 癬痕・癬痕拘縮・ケロイド・肥厚性癬痕
4. 顔面外傷・骨折
5. 頭頸部再建
6. 陳旧性顔面神経麻痺
7. リンパ浮腫
8. 眼瞼下垂症
9. 美容外科
10. 皮膚良性腫瘍、あざ、血管腫・血管奇形
11. 乳房再建
12. 小耳症・耳介先天異常
13. 唇裂・口蓋裂

実習スケジュール

主に外来見学、手術見学、縫合実習（皮膚、血管吻合などのマイクロサージャリー）、カンファレンス参加の症例検討などが中心となります。特に担当症例では、手術見学、術式の考察や術後経過の観察を担当医師とともにを行います。

学生へのメッセージ

・研修に際しては、実際に手と足と頭を動かしてもらうことに主眼を置きます。形成外科のサイエンスとクリニカル・アートを経験して、記憶に残る研修にしてください。

・形成外科・美容外科を目指す方の進路相談にもなります。お気軽に相談してください。